

事前復興まちづくり計画策定推進に向けたあり方勉強会

【勉強会設置の背景】

○復興まちづくりのための事前準備の取組として、事前復興まちづくり計画を策定することが望ましいが、**計画策定済みの自治体は33自治体と限られており、計画策定を推進するための方法検討**が必要。

○事前復興まちづくり計画検討のためのガイドラインでは、事前復興まちづくり計画の目標等を市町村マスタープランに位置づけることや、復興まちづくりの目標や実施方針は、立地適正化計画の内容と整合を図ることが考えられるとされているが、その具体的内容は示されていない。

【勉強会の目的】

○被災後、早期かつ的確に復興まちづくりに着手できるよう、事前復興まちづくり計画策定を推進するための方法を検討し、**全国での計画策定につなげることを目的とする。**

○災害に強いコンパクトなまちづくりの実現をめざし、**事前復興まちづくり計画と市町村マスタープランや立地適正化計画の防災指針等との連携について整理**を行う。

【委員】（◎座長）

- ◎中林 一樹 東京都立大学名誉教授
- 加藤 孝明 東京大学生産技術研究所 教授
- 姥浦 道生 東北大学災害科学国際研究所 教授
- 牧 紀男 京都大学防災研究所 教授
- 日野原 武 静岡県交通基盤部都市局都市計画課 課長
- 吉田 清彦 厚木市都市みらい部都市計画課 課長

【勉強会実施日】

- | | |
|----------|--------|
| 令和7年5月8日 | 第1回勉強会 |
| 6月5日 | 第2回勉強会 |
| 6月27日 | 第3回勉強会 |
| 7月30日 | 第4回勉強会 |